

平成19年度障害者自立支援調査研究プロジェクト 事業実施報告概要

事業名	障害児・者の情報ネットワーク構築のための個別支援手帳の開発と普及
事業目的	個別支援手帳を開発し普及させることで、障害児・者の出生後からの支援経過情報を蓄積（デジタル媒体なども活用）するとともに、障害児・者がタイムリーに利用しているサービスや施設等の情報を蓄積する情報ネットワークを構築する。
事業概要	<p>1.個別支援手帳の作成</p> <p>1)手帳の内容の検討と作成</p> <p>2)手帳作成委託業者との打ち合わせと委託</p> <p>2.個別支援手帳の活用・普及システムの構築</p> <p>1)手帳の説明会開催者・配布者の検討と開催 (説明・配布者：圏域障害者総合支援センターの療育コーディネーター)</p> <p>2)手帳のアフターフォローの検討と決定（業者委託）</p> <p>3.個別支援手帳の配布と普及促進</p> <p>1)手帳の配布（平成20年2月より・各圏域配布また重点配布）</p> <p>2)手帳の普及促進（長野県の監修、全面協力承諾）</p> <p>3)手帳の今後（普及・活用状況の確認・平成20年度以降配布方法）</p>
事業実施結果及び効果	<p>個別支援手帳は県内1100部配布され、保護者または本人が携帯・保管するようにした。保護者・本人はサービス機関や施設に自ら依頼し情報を蓄積するシステムとした。手帳を普及させることで、障害児・者の生まれてから現在までの支援経過を蓄積し、次に対象者の支援に携わる方々へ情報伝達をスムーズにした。またタイムリーに利用しているサービス機関や施設間の情報交換をスムーズにした。手帳に障害児・者の日常生活の様子を記録し、レスパイト利用時に手帳を見せることで支援する方へ様子が伝えやすくなった。手帳には保護者や本人がもらった支援計画などが挟み込めるようにした。パソコン入力も可能とし、情報蓄積のしやすさ、紙媒体以外のスムーズな情報伝達手段を確立した。</p>
事業主体	<p>〒390-0827 長野県松本市出川2-24-14</p> <p>特定非営利法人 未来の風 療育センターらいふ内</p> <p>長野県障害児療育・保育・教育支援研究会</p> <p>TEL:0263-25-8690</p> <p>E-MAIL: c-life@dia.janis.or.jp</p>